

令和3年度大分県学力定着状況調査 結果概要

1 調査の目的

県内の小・中学校における児童生徒の学力や学習・生活状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。

2 調査期日 令和3年4月20日(火)

3 調査対象

県内の国公立・私立小学校等 第5学年の児童

県内の国公立・私立中学校等 第2学年の生徒

4 調査事項

(1) 学習到達度調査

小学校第5学年：国語、算数、理科

中学校第2学年：国語、社会、数学、理科、英語

(2) 児童生徒への質問紙調査

学習習慣や生活習慣、友だちや学級との関わり等を調査

※前学年までの学習内容
※主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を出題

5 実施学校数・児童生徒数 ※数値は国公立学校含む

	小学校		中学校	
	学校数	児童数	学校数	生徒数
大分県	251校	9,691人	124校	9,303人

6 教科の調査結果

小学校(第5学年)の偏差値平均 ※数値は国公立学校含む

教科区分	国語		算数		理科	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用
大分県	51.4	52.2	52.2	51.8	51.5	50.5

中学校(第2学年)の偏差値平均 ※数値は国公立学校含む

教科区分	国語		社会		数学		理科		英語	
	知識	活用								
大分県	52.0	51.4	51.5	50.6	51.6	51.0	51.5	51.0	50.9	50.7

7 全ての教科・区分において偏差値50を上回った学校数 ※数値は国公立学校含む

令和3年度

小学校

41.8%

105校

251校

中学校

20.2%

25校

124校